

大阪府企業のメインバンク、 地銀・信金がシェア拡大 成長のカギ握る存在に

りそな、シティ、だいしん、京銀が 100 社超の増加
「大阪東地区」では関西みらいが初の首位

大阪府・「メインバンク」動向調査(2025 年)



本件照会先

昌子 拓也（調査担当）
帝国データバンク
大阪支社情報部
06-6441-3100(直通)
osakajoho@mail.tdb.co.jp

発表日

2025/12/26

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンク
に帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成して
おります。著作権法の範囲内でご利用いただき、
私的利用を超えた複製および転載を固く禁じま
す。

SUMMARY

2025 年の大阪府企業のメインバンクは「三井住友銀行」が 6 年連続で首位、「三菱 UFJ 銀行」
が 2 位となった。3 位と 4 位には同じグループの「りそな銀行」と「関西みらい銀行」が並ぶ。
「地区別」では、「関西みらい銀行」が「大阪東地区」の首位に立つなど、メガバンクがシェアを下
げる一方で、地銀・信金がシェアを拡大している。

帝国データバンク大阪支社では、2025 年 11 月末時点の企業概要データベース「COSMOS2」(約 150 万社収録、特殊法人・
個人事業主含む)をもとに、大阪府に本社を置く企業(110,250 社)が「メインバンク」と認識する金融機関を分析した。一企業に複
数のメインがあるケースでは、各企業が最上位として認識している金融機関をメインバンクとした。同調査は 2024 年 12 月に続き
17 回目。

[注] 本調査は帝国データバンクが独自に調査・保有する企業概要データベース「COSMOS2」に収録された企業データであるた
め、各金融機関がメインとして認識する実数と異なる場合がある

メガがトップ守るも、「りそな銀行」が迫る

2025 年11 月末時点の大阪府下におけるメインバンク企業数は、「三井住友銀行」17,516 社(前年比 114 社減、構成比 0.43 ポイント減)と社数、シェアは下げたものの、6 年連続で首位をキープ。2 位は「三菱 UFJ 銀行」の 17,286 社(192 社減、0.50 ポイント減)。「みずほ銀行」は 4,317 社(73 社減、0.14 ポイント減)で 9 位。メガバンクは 3 行ともに社数、シェアを下げっており、近年この傾向が続いている。

3 位の「りそな銀行」は 12,974 社(157 社増、0.10 ポイント減)で、2024 年 4 月にりそなHDの子会社となった「関西みらい銀行」は 10,763 社(33 社増、0.17 ポイント減)で 4 位。24 位の「みなと銀行」を含めた同HDのシェアは 21.77%となった。また、大阪府以外に本店を置く地方銀行としては、「紀陽銀行」が39社増加し上位10行にランクインした。

信用金庫では、5位の「大阪シティ信金」が 150 社増、7位の「大阪信金」が 133 社増、8位の「北おおさか信金」も 88 社増加し、地域を支えるトップ3の信用金庫がいずれも増加した。

前年からの増加社数をみると、「りそな銀行」が最も社数を伸ばし、「大阪シティ信金」、「大阪信金」に続き、「京都銀行」(111社増)までが100社を超える増加を見せた。「GMOあおぞらネット」(81社増)など、実店舗を持たないネット銀行も勢いを増している。

大阪府下メインバンクシェア動向 ～上位10行～

2025年						2024年		
順位	金融機関	メイン社数	シェア	社数前年比	シェア前年比	順位	メイン社数	シェア
1	三井住友	17,516	15.89%	▲ 114	▲ 0.43	1	17,630	16.32%
2	三菱UFJ	17,286	15.68%	▲ 192	▲ 0.50	2	17,478	16.18%
3	りそな	12,974	11.77%	+157	▲ 0.10	3	12,817	11.87%
4	関西みらい	10,763	9.76%	+33	▲ 0.17	4	10,730	9.93%
5	大阪シティ信金	7,323	6.64%	+150	±0.00	5	7,173	6.64%
6	池田泉州	6,258	5.68%	+85	▲ 0.03	6	6,173	5.71%
7	大阪信金	5,772	5.24%	+133	+0.02	7	5,639	5.22%
8	北おおさか信金	4,339	3.94%	+88	±0.00	9	4,251	3.94%
9	みずほ	4,317	3.92%	▲ 73	▲ 0.14	8	4,390	4.06%
10	紀陽	2,730	2.48%	+39	▲ 0.01	10	2,691	2.49%

《参考》メインバンクシェア上位 60 行

2025年						2024年		
順位	取引銀行名	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	前年 順位	社数	シェア
1	三井住友	17,516	▲ 114	15.89%	▲ 0.43	1	17,630	16.32%
2	三菱UFJ	17,286	▲ 192	15.68%	▲ 0.50	2	17,478	16.18%
3	りそな	12,974	+157	11.77%	▲ 0.10	3	12,817	11.87%
4	関西みらい	10,763	+33	9.76%	▲ 0.17	4	10,730	9.93%
5	大阪シティ信金	7,323	+150	6.64%	±0.00	5	7,173	6.64%
6	池田泉州	6,258	+85	5.68%	▲ 0.03	6	6,173	5.71%
7	大阪信金	5,772	+133	5.24%	+0.02	7	5,639	5.22%
8	北おおさか信金	4,339	+88	3.94%	±0.00	9	4,251	3.94%
9	みずほ	4,317	▲ 73	3.92%	▲ 0.14	8	4,390	4.06%
10	紀陽	2,730	+39	2.48%	▲ 0.01	10	2,691	2.49%
11	尼崎信金	2,234	+33	2.03%	▲ 0.01	11	2,201	2.04%
12	京都	1,334	+111	1.21%	+0.08	12	1,223	1.13%
13	永和信金	1,109	+13	1.01%	±0.00	13	1,096	1.01%
14	枚方信金	896	+38	0.81%	+0.02	14	858	0.79%
15	大阪商工信金	808	+13	0.73%	▲ 0.01	15	795	0.74%
16	京都信金	719	+38	0.65%	+0.02	16	681	0.63%
17	南都	689	+8	0.62%	▲ 0.01	16	681	0.63%
18	商工中金	683	+7	0.62%	▲ 0.01	18	676	0.63%
19	徳島大正	518	+20	0.47%	+0.01	19	498	0.46%
20	大阪厚生信金	432	▲ 3	0.39%	▲ 0.01	20	435	0.40%
21	阿波	419	+9	0.38%	±0.00	21	410	0.38%
22	近畿産業信組	364	+33	0.33%	+0.02	23	331	0.31%
23	ゆうちょ	340	+7	0.31%	±0.00	22	333	0.31%
24	みなと	260	+3	0.24%	±0.00	24	257	0.24%
25	のぞみ信組	246	▲ 4	0.22%	▲ 0.01	25	250	0.23%
26	北陸	231	+1	0.21%	±0.00	26	230	0.21%
27	京都中央信金	202	+16	0.18%	+0.01	27	186	0.17%
28	成協信組	194	+9	0.18%	+0.01	28	185	0.17%
29	香川	160	+9	0.15%	+0.01	29	151	0.14%
30	GMOあおぞらネット	148	+81	0.13%	+0.07	42	67	0.06%
31	楽天	137	+15	0.12%	+0.01	31	122	0.11%
	住信SBIネット	137	+37	0.12%	+0.03	36	100	0.09%
33	三十三	136	▲ 4	0.12%	▲ 0.01	30	140	0.13%
	PayPay	120	+18	0.11%	+0.02	35	102	0.09%
34	百十四	120	+1	0.11%	±0.00	32	119	0.11%
36	大同信組	118	+1	0.11%	±0.00	33	117	0.11%
37	大阪協栄信組	109	+14	0.10%	+0.01	37	95	0.09%
38	滋賀	106	▲ 3	0.10%	±0.00	34	109	0.10%
39	伊予	89	+5	0.08%	±0.00	38	84	0.08%
40	四国	78	±0	0.07%	±0.00	39	78	0.07%
41	きのくに信金	76	+4	0.07%	±0.00	41	72	0.07%
42	ミレ信組	75	+1	0.07%	±0.00	40	74	0.07%
43	但馬	58	+4	0.05%	±0.00	44	54	0.05%
44	三井住友信託	55	▲ 3	0.05%	±0.00	43	58	0.05%
45	日本政策金融公庫	51	+9	0.05%	+0.01	46	42	0.04%
	山陰合同	49	+8	0.04%	±0.00	48	41	0.04%
46	大阪中河内農協	49	±0	0.04%	▲ 0.01	45	49	0.05%
48	愛媛	43	+1	0.04%	±0.00	46	42	0.04%
49	大阪南農協	40	+1	0.04%	±0.00	50	39	0.04%
50	北国	39	▲ 1	0.04%	±0.00	49	40	0.04%
	中国	39	+2	0.04%	+0.01	51	37	0.03%
52	名古屋	37	+1	0.03%	±0.00	52	36	0.03%
53	大阪泉州農協	33	+2	0.03%	±0.00	53	31	0.03%
54	播州信金	31	+3	0.03%	±0.00	56	28	0.03%
	大阪府医師信組	31	+2	0.03%	±0.00	55	29	0.03%
56	いずみの農協	30	±0	0.03%	±0.00	54	30	0.03%
57	SBJ	28	+7	0.03%	+0.01	62	21	0.02%
58	福井	27	±0	0.02%	±0.00	57	27	0.02%
	北河内農協	25	+1	0.02%	±0.00	58	24	0.02%
59	大阪市農協	25	+1	0.02%	±0.00	58	24	0.02%

地区別ランキング

地区別では、①大阪市内（大阪市内 24 区）、②大阪北地区（豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、三島郡、豊能郡）、③大阪東地区（守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市）、④大阪南地区（堺市内7区、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽曳野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、泉北郡、泉南郡、南河内郡）の4ブロックに分類した。

大阪市内

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	前年順位	前年社数	前年シェア
1	三菱UFJ	10,134	▲ 115	18.99%	▲ 0.58	1	10,249	19.57%
2	三井住友	9,916	▲ 13	18.58%	▲ 0.38	2	9,929	18.96%
3	りそな	7,108	+117	13.32%	▲ 0.03	3	6,991	13.35%
4	関西みらい	4,828	+23	9.05%	▲ 0.12	4	4,805	9.17%
5	大阪シティ信金	3,598	+89	6.74%	+0.04	5	3,509	6.70%
6	みずほ	2,781	▲ 43	5.21%	▲ 0.18	6	2,824	5.39%
7	大阪信金	2,386	+62	4.47%	+0.03	7	2,324	4.44%
8	池田泉州	1,505	+30	2.82%	±0.00	8	1,475	2.82%
9	北おおさか信金	1,397	+31	2.62%	+0.01	9	1,366	2.61%
10	尼崎信金	1,087	+17	2.04%	±0.00	10	1,070	2.04%
11	永和信金	731	+7	1.37%	▲ 0.01	11	724	1.38%
12	大阪商工信金	462	+9	0.87%	+0.01	12	453	0.86%
13	紀陽	447	+30	0.84%	+0.04	13	417	0.80%
14	商工中金	322	+5	0.60%	▲ 0.01	14	317	0.61%
15	近畿産業信組	269	+32	0.50%	+0.05	17	237	0.45%
16	京都	268	+42	0.50%	+0.07	18	226	0.43%
17	大阪厚生信金	249	▲ 1	0.47%	▲ 0.01	15	250	0.48%
18	阿波	245	+6	0.46%	±0.00	16	239	0.46%
19	徳島大正	244	+22	0.46%	+0.04	19	222	0.42%
20	みなと	190	+3	0.36%	±0.00	20	187	0.36%

最も社数が多い大阪市内地区に本社を置く企業のメインバンクを見てみると、1 位「三菱 UFJ 銀行」は前回調査から 100 社以上減少。2 位の「三井住友銀行」、6 位の「みずほ銀行」も減少し、メガバンク 3 行がいずれも社数を減らした。

上位 10 位に入った地銀・信金は順位こそ変わらないものの、いずれも社数が増加した。5 位の「大阪シティ信金」、7 位の「大阪信金」は社数、シェアともに伸ばし、強さを見せている。また、りそなHD傘下の「りそな銀行」「関西みらい銀行」「みなと銀行」はいずれも社数を増やした。

11 位以降の 10 行のうち、9 行が社数を伸ばした。特に32社増加した「近畿産業信組」と42 社増加した「京都銀行」はいずれも2つ順位を上げるなど、メガバンクから地域金融機関への分散が進んでいる。

大阪北地区

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	前年順位	前年社数	前年シェア
1	北おおさか信金	2,448	+48	17.83%	▲ 0.01	1	2,400	17.84%
2	三井住友	1,903	▲ 26	13.86%	▲ 0.48	2	1,929	14.34%
3	三菱UFJ	1,761	▲ 1	12.83%	▲ 0.26	3	1,762	13.09%
4	りそな	1,400	+13	10.20%	▲ 0.11	4	1,387	10.31%
5	池田泉州	1,367	+8	9.96%	▲ 0.14	5	1,359	10.10%
6	関西みらい	1,174	▲ 11	8.55%	▲ 0.26	6	1,185	8.81%
7	尼崎信金	507	▲ 3	3.69%	▲ 0.10	7	510	3.79%
8	みずほ	440	▲ 11	3.20%	▲ 0.15	8	451	3.35%
9	京都	336	+27	2.45%	+0.15	9	309	2.30%
10	大阪信金	248	+10	1.81%	+0.04	10	238	1.77%
11	大阪シティ信金	179	+17	1.30%	+0.10	11	162	1.20%
12	京都信金	166	+17	1.21%	+0.10	12	149	1.11%
13	京都中央信金	96	+6	0.70%	+0.03	13	90	0.67%
14	ゆうちょ	57	▲ 4	0.42%	▲ 0.03	14	61	0.45%
15	商工中金	51	+1	0.37%	±0.00	15	50	0.37%
16	みなと	45	±0	0.33%	±0.00	16	45	0.33%
17	滋賀	31	▲ 1	0.23%	▲ 0.01	17	32	0.24%
18	のぞみ信組	24	▲ 1	0.17%	▲ 0.02	18	25	0.19%
	阿波	24	+1	0.17%	±0.00	19	23	0.17%
20	近畿産業信組	22	+2	0.16%	+0.01	20	20	0.15%

大阪北地区の1位は「北おおさか信金」で48社増。シェアこそ0.01ポイント減らしたものの、2017年に当地区で初めて首位になってから9年連続でトップを堅持している。一方で、2位「三井住友銀行」、3位「三菱UFJ銀行」は社数、シェアともに落としており、地元信金がメガバンクのシェアを奪う傾向が見て取れる。

4位「りそな銀行」、5位「池田泉州銀行」の社数は微増、6位「関西みらい銀行」、7位「尼崎信金」は微減となった。こうしたなか、昨年に引き続き「京都銀行」、「京都信金」、「京都中央信金」の京都勢が社数・シェアともに伸ばしており、積極的な出店攻勢で存在感を見せている。

大阪東地区

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	前年順位	前年社数	前年シェア
1	関西みらい	2,920	▲ 4	13.32%	▲ 0.24	2	2,924	13.56%
2	三菱UFJ	2,915	▲ 58	13.30%	▲ 0.49	1	2,973	13.79%
3	大阪シティ信金	2,895	+15	13.21%	▲ 0.15	3	2,880	13.36%
4	三井住友	2,779	▲ 25	12.68%	▲ 0.32	4	2,804	13.00%
5	りそな	2,050	+11	9.35%	▲ 0.11	5	2,039	9.46%
6	枚方信金	840	+31	3.83%	+0.08	6	809	3.75%
7	大阪信金	748	+34	3.41%	+0.10	8	714	3.31%
8	みずほ	731	▲ 18	3.33%	▲ 0.14	7	749	3.47%
9	京都	664	+34	3.03%	+0.11	9	630	2.92%
10	京都信金	506	+21	2.31%	+0.06	11	485	2.25%
11	池田泉州	493	+2	2.25%	▲ 0.03	10	491	2.28%
12	北おおさか信金	471	+6	2.15%	▲ 0.01	12	465	2.16%
13	永和信金	298	▲ 3	1.36%	▲ 0.04	13	301	1.40%
14	大阪商工信金	280	+8	1.28%	+0.02	14	272	1.26%
15	尼崎信金	272	+10	1.24%	+0.02	16	262	1.22%
16	南都	268	▲ 2	1.22%	▲ 0.03	15	270	1.25%
17	紀陽	205	±0	0.94%	▲ 0.01	17	205	0.95%
18	商工中金	147	+1	0.67%	▲ 0.01	18	146	0.68%
19	徳島大正	140	▲ 5	0.64%	▲ 0.03	19	145	0.67%
20	大阪厚生信金	109	▲ 4	0.50%	▲ 0.02	20	113	0.52%

大阪市内に続き企業数が多く、金融激戦区でもある大阪東地区では、「関西みらい銀行」がトップに躍り出た。首位を守ってきた「三菱 UFJ 銀行」は 58 社減少し 2 位にダウン。3 位の「大阪シティ信金」は 15 社増加し、2位との差が20社に縮まった。

6 位の「枚方信金」をはじめ、7 位に順位を上げた「大阪信金」や 10 位の「京都信金」、12 位の「北おおさか信金」、14 位の「大阪商工信金」、15 位の「尼崎信金」も社数を増やしている。東大阪市や八尾市など、大阪府のなかでも特に中小零細企業が集積する地域を多く抱える当地区では、地域に根差した信用金庫が勢力を拡大している。

大阪南地区

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	前年順位	前年社数	前年シェア
1	三井住友	2,918	▲ 50	13.74%	▲ 0.66	1	2,968	14.40%
2	池田泉州	2,893	+45	13.63%	▲ 0.18	2	2,848	13.81%
3	三菱UFJ	2,476	▲ 18	11.66%	▲ 0.44	3	2,494	12.10%
4	りそな	2,416	+16	11.38%	▲ 0.26	4	2,400	11.64%
5	大阪信金	2,390	+27	11.26%	▲ 0.20	5	2,363	11.46%
6	紀陽	2,057	+7	9.69%	▲ 0.25	6	2,050	9.94%
7	関西みらい	1,841	+25	8.67%	▲ 0.14	7	1,816	8.81%
8	大阪シティ信金	651	+29	3.07%	+0.05	8	622	3.02%
9	尼崎信金	368	+9	1.73%	▲ 0.01	10	359	1.74%
10	みずほ	365	▲ 1	1.72%	▲ 0.06	9	366	1.78%
11	南都	247	+9	1.16%	+0.01	11	238	1.15%
12	商工中金	163	±0	0.77%	▲ 0.02	12	163	0.79%
13	成協信組	125	+2	0.59%	▲ 0.01	13	123	0.60%
14	徳島大正	113	+1	0.53%	▲ 0.01	14	112	0.54%
15	阿波	80	▲ 1	0.38%	▲ 0.01	15	81	0.39%
16	永和信金	74	+8	0.35%	+0.03	16	66	0.32%
17	きのくに信金	69	+5	0.32%	+0.01	17	64	0.31%
18	京都	66	+8	0.31%	+0.03	20	58	0.28%
19	ゆうちょ	57	▲ 2	0.27%	▲ 0.02	19	59	0.29%
20	大阪厚生信金	55	+1	0.26%	±0.00	21	54	0.26%

大阪南地区では、1位「三井住友銀行」が 50 社減、3位の「三菱 UFJ 銀行」も18社減となり、メガバンクが社数・シェアともに落とした。旧：泉州銀行の地盤でもある「池田泉州銀行」は前回の 92 社増に続いて今回も 45 社増となり、首位に迫る。

4 位から 9 位まで並んだ地銀・信金はいずれも社数を増やした。メガバンクが社数を減らし、地銀や信金が増える構図は他地域と変わらない。

また、6 位の「紀陽銀行」が 10% 近くのシェアを有するほか、「きのくに信金」も 17 位にランクインするなど、隣接する和歌山県勢が存在感を見せている。

一方で、「尼崎信金」や「京都銀行」など、地元と距離感のある地域金融機関が一定のシェアを有していることも、当地区の特徴といえるだろう。

業種別ランキング

業種別の TOP10 のランキングを見ると、前回調査から各業種の上位 10 行の顔ぶれ・順位に変動はなかった。「三井住友銀行」が「建設業」「小売業」「運輸・通信業」「サービス業」「不動産業」の 5 業種で、「三菱 UFJ 銀行」が「製造業」「卸売業」の 2 業種でトップとなった。「関西みらい銀行」が2位を堅持した「建設業」を除く 6 業種では、メガバンク 2 行が上位 2 位までを占めた。

「製造業」では上位10行のうち8行が社数を減らすなか、「大阪シティ信金」と「北おおさか信金」の信用金庫勢が増加。一方、「サービス業」「不動産業」は 10 行中 9 行で社数が増加した。

業種別では、金融機関ごとに得意とする業種や、不況業種への支援状況が見て取れる。金利上昇局面のなか、仕入れコストの上昇や人件費高騰が資金繰りに直撃する業種では運転資金需要が高くなるため、円滑な事業運営にメインバンクの支援は欠かせない。

建設業								
順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	前年順位	前年社数	前年シェア
1	三井住友	4,249	▲ 54	14.08%	▲ 0.31	1	4,303	14.39%
2	関西みらい	4,193	▲ 4	13.89%	▲ 0.15	2	4,197	14.04%
3	三菱UFJ	4,042	▲ 67	13.39%	▲ 0.35	3	4,109	13.74%
4	りそな	3,417	+25	11.32%	▲ 0.02	4	3,392	11.34%
5	大阪信金	2,287	+72	7.58%	+0.17	5	2,215	7.41%
6	大阪シティ信金	2,238	+61	7.42%	+0.14	6	2,177	7.28%
7	池田泉州	2,194	+18	7.27%	▲ 0.01	7	2,176	7.28%
8	北おおさか信金	2,063	+44	6.84%	+0.09	8	2,019	6.75%
9	紀陽	899	+26	2.98%	+0.06	9	873	2.92%
10	尼崎信金	806	+21	2.67%	+0.04	10	785	2.63%

製造業								
順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	前年順位	前年社数	前年シェア
1	三菱UFJ	2,218	▲ 11	15.67%	+0.07	1	2,229	15.60%
2	三井住友	2,123	▲ 65	15.00%	▲ 0.32	2	2,188	15.32%
3	大阪シティ信金	1,899	+3	13.42%	+0.15	3	1,896	13.27%
4	りそな	1,434	▲ 11	10.13%	+0.01	4	1,445	10.12%
5	関西みらい	1,130	▲ 27	7.99%	▲ 0.11	5	1,157	8.10%
6	大阪信金	769	▲ 5	5.43%	+0.01	6	774	5.42%
7	池田泉州	726	▲ 1	5.13%	+0.04	7	727	5.09%
8	みずほ	661	▲ 33	4.67%	▲ 0.19	8	694	4.86%
9	北おおさか信金	503	+6	3.55%	+0.07	9	497	3.48%
10	紀陽	414	▲ 4	2.93%	±0.00	10	418	2.93%

卸売業

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	前年順位	前年社数	前年シェア
1	三菱UFJ	3,531	▲ 92	20.52%	▲ 0.40	1	3,623	20.92%
2	三井住友	3,184	▲ 58	18.50%	▲ 0.22	2	3,242	18.72%
3	りそな	2,266	+14	13.17%	+0.17	3	2,252	13.00%
4	関西みらい	1,394	+6	8.10%	+0.09	4	1,388	8.01%
5	大阪シティ信金	1,197	▲ 3	6.95%	+0.02	5	1,200	6.93%
6	みずほ	1,118	▲ 40	6.50%	▲ 0.19	6	1,158	6.69%
7	池田泉州	850	+7	4.94%	+0.07	7	843	4.87%
8	大阪信金	649	▲ 6	3.77%	▲ 0.01	8	655	3.78%
9	北おおさか信金	431	+2	2.50%	+0.02	9	429	2.48%
10	尼崎信金	392	+4	2.28%	+0.04	10	388	2.24%

小売業

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	前年順位	前年社数	前年シェア
1	三井住友	1,254	▲ 31	16.46%	▲ 0.30	1	1,285	16.76%
2	三菱UFJ	1,151	▲ 38	15.10%	▲ 0.41	2	1,189	15.51%
3	りそな	916	+1	12.02%	+0.09	3	915	11.93%
4	関西みらい	798	▲ 12	10.47%	▲ 0.09	4	810	10.56%
5	池田泉州	569	▲ 1	7.47%	+0.04	5	570	7.43%
6	大阪信金	437	+7	5.73%	+0.12	6	430	5.61%
7	大阪シティ信金	390	+8	5.12%	+0.14	7	382	4.98%
8	みずほ	347	▲ 11	4.55%	▲ 0.12	8	358	4.67%
9	北おおさか信金	282	+3	3.70%	+0.06	9	279	3.64%
10	紀陽	264	+2	3.46%	+0.04	10	262	3.42%

運輸・通信業

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	前年順位	前年社数	前年シェア
1	三井住友	718	▲ 21	18.22%	▲ 0.65	1	739	18.87%
2	三菱UFJ	579	▲ 7	14.69%	▲ 0.27	2	586	14.96%
3	りそな	496	+18	12.59%	+0.38	3	478	12.21%
4	関西みらい	349	▲ 3	8.86%	▲ 0.13	4	352	8.99%
5	大阪シティ信金	285	▲ 1	7.23%	▲ 0.07	5	286	7.30%
6	大阪信金	245	+11	6.22%	+0.24	6	234	5.98%
7	池田泉州	240	+12	6.09%	+0.27	7	228	5.82%
8	みずほ	162	+5	4.11%	+0.10	8	157	4.01%
9	北おおさか信金	141	+1	3.58%	±0.00	9	140	3.58%
10	紀陽	117	±0	2.97%	▲ 0.02	10	117	2.99%

サービス業

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	前年順位	前年社数	前年シェア
1	三井住友	4,165	+55	15.83%	▲ 0.89	1	4,110	16.72%
2	三菱UFJ	4,093	▲ 13	15.56%	▲ 1.15	2	4,106	16.71%
3	りそな	3,131	+33	11.90%	▲ 0.71	3	3,098	12.61%
4	関西みらい	1,666	+25	6.33%	▲ 0.35	4	1,641	6.68%
5	池田泉州	1,249	+35	4.75%	▲ 0.19	5	1,214	4.94%
6	みずほ	934	+19	3.55%	▲ 0.17	6	915	3.72%
7	大阪シティ信金	890	+50	3.38%	▲ 0.04	7	840	3.42%
8	大阪信金	852	+30	3.24%	▲ 0.10	8	822	3.34%
9	北おおさか信金	535	+24	2.03%	▲ 0.05	9	511	2.08%
10	紀陽	479	+5	1.82%	▲ 0.11	10	474	1.93%

不動産業

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	前年順位	前年社数	前年シェア
1	三井住友	1,577	+44	16.20%	▲ 0.21	1	1,533	16.41%
2	三菱UFJ	1,437	+22	14.76%	▲ 0.39	2	1,415	15.15%
3	りそな	1,174	+53	12.06%	+0.06	3	1,121	12.00%
4	関西みらい	1,155	+42	11.86%	▲ 0.05	4	1,113	11.91%
5	大阪信金	514	+22	5.28%	+0.01	5	492	5.27%
6	大阪シティ信金	398	+26	4.09%	+0.11	6	372	3.98%
7	池田泉州	379	+11	3.89%	▲ 0.05	7	368	3.94%
8	北おおさか信金	366	+10	3.76%	▲ 0.05	8	356	3.81%
9	みずほ	351	▲ 4	3.61%	▲ 0.19	9	355	3.80%
10	紀陽	187	+7	1.92%	▲ 0.01	10	180	1.93%

まとめ

今回の調査では「三井住友銀行」が 17,516 社で 6 年連続首位、「三菱 UFJ 銀行」が 2 位となった。調査開始以来、2 行で 1 位・2 位を独占しているが、メガバンクは店舗形態や店舗網の再編で中小企業向け拠点の統合が進んでおり、年々シェアを下げている。代わりに、大阪府や近隣地域の地方銀行や信用金庫がシェアを拡大する構図が続いている。

日本銀行が 2024 年 3 月に政策金利の引き上げを表明して以降、金融機関では企業の借り換え局面などで利上げの交渉を進める動きが活発化している。「多行取引」が特徴的な大阪の企業は、調達窓口が増えるメリットがあるものの、1 行ごとの貸出シェアは抑えられ、メインバンクの発言力も低下する恐れがある。金融機関が「金利のある世界」に適応するなか、長期に安定した資金を調達するためには、メインバンクが企業の強みや特性を深く理解するだけでなく、他の取引行との関係性を良好に保つ調整機能とリーダーシップが求められる。

足元では、再生支援を担う部署や新会社の設立などで「事業再生ビジネス」に本格参入する金融機関も相次ぐ。また、2026 年には「企業価値担保権」を設定した融資もスタート予定で、地域金融機関が長年取り組んできた、知的資産や技術力などを測る事業性評価の総合力が試される局面に突入する。また、事業承継や人材紹介、海外進出支援、コンサルティングなどに特化した店舗開設を進めるなど、各々の金融機関が特色を発揮している。

代表の高齢化が進むなか、大阪府内にも後継者難の企業は多く存在する。事業承継や M&A を本格的に考える企業は年々増加しているとみられ、地元企業がエリア外の企業に買収されれば、銀行取引も解消されかねない。地元企業の事業承継問題は、地域金融機関にとって経営基盤を大きく左右する問題となる。

企業側も、地域や規模だけでなく、自社のニーズに合わせて金融機関を選ぶ時代が来ているといえる。万博という一大イベントを終えた大阪府の成長のカギは、「金融機関のメインバンク力」が重要な役割を担っていることは間違いないだろう。